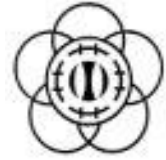


# 大いちょう

平成29年12月22日 第10号

学校教育目標

学びあい  
励ましあい  
高めあい



3つの「あい」

校長 戸村達男

## よいお年をお迎えください



持久走大会で疾走する子どもたち

つい1か月前には黄色い葉が見事だった校庭の大いちょうも、すっかり葉を落とし、季節は冬となりました。そして77日間あった2学期も今日で終了となります。

2学期には、運動会、校内音楽会、持久走大会と、たくさんの行事がありました。子どもたちはそれぞれの行事に自分なりの目標をもって全力で取り組み、大きく成長しました。また、学習面でも一番充実する2学期、できるようになったことがたくさん増えたと思います。ご家庭でも、お子さんの成長を感じていただけたのではないでし

ょうか。本日、学校から持ちかえる通知表「はげみ」を見ながら、親子で2学期の成長についてじっくり振り返ってみてください。

2学期が無事終了できるのも、保護者・地域の皆様のご協力のおかげです。あらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

## あいさつについて考える

先日お願いした学校評価についてのご協力、ありがとうございました。大体の結果がまとまりました。後日、学校だよりでご紹介いたします。

その中で1つ気になる結果がありました。それはあいさつについてです。

地域の方々に「子どもたちは進んであいさつをしている。」という設問にご回答いただいた結果が表のとおりです。

よくできている	できている	あまりできていない	できていない
14.4%	44.8%	32.0%	8.8%

肯定的な評価が約6割、あまりできていないのではないかと、という評価が約4割。私はこの結果を受けて、大変恐縮です

が、「さすが地域の方々は、子どもたちの様子をよく見てくださっているな」と感心いたしました。私も朝、門のところ立って、子どもたちにあいさつをしています。元気よく、気持ちの良いあいさつができる子もいれば、私からのあいさつにまったく無反応の子もいて、どうしたらあいさつの大切さをわかってもらえるかな、といつも考えています。

先日、ある保護者の方からも、次のようなお手紙をいただきました。

今週、見守り当番を初めて行いました。寒い中、毎朝見守ってくださる地域の皆様にはあらためて頭が下がる思いです。本当にありがたいことだと思います。そんな中、子どもたちの多くが見守りに立ってくださっている方々に、あいさつができていないことが大変気になりました。「おはよう、行ってらっしゃい」と声をかけていただいても、うつむいて黙って通り過ぎていきます。本来なら感謝の気持ちを込め、自ら「おはようございます。ありがとうございます。」と元気にあいさつすべきです。子どもたちの姿を保護者として残念に思い、家庭での指導不足を反省いたしました。(後略)

子どもたちを共に育もうというお気持ちがよくわかるお手紙、ありがとうございます。同じように感じていらっしゃる保護者の方も多いのではないのでしょうか。

ここで、あいさつについて私が考えていることを、ご隠居さんと八兵衛に登場してもらって、落語風に語ってもらうことにします。

八兵衛「ご隠居、最近、あいさつができない子どもたちが増えてきたと思いませんか。」

ご隠居「そうだなあ、確かに朝、声をかけても、黙って通り過ぎていく子はおるのう。」

八兵衛「あいさつができないなんて、いくら子どもとはいえ、人としてどうかと思いませんか。まったく、親の顔が見たいってものですよ。」

ご隠居「まあ待て、確かにあいさつができることは人として大切じゃ。しかしのう、一人一人に目を向けると、いろいろ考えることもあってのう。」

「例えばあの子じゃ。あの子は赤ん坊のころから知っておるが、昔から恥ずかしがり屋でのう、小さい頃は母親の陰に隠れてしがみついていたんじゃ。それが、最近目を合わせてくれるようになって、わしゃそれだけでうれしいんじゃ。それからあの子、あの子は無口な子でなあ。でも気持ちはとっても優しくて、この前も、わしが重たい荷物を運んでおったら、あの子がそばに来て黙って手伝ってくれたんじゃ。こうしてみると、あいさつができないからと言って、だめって決めつけるのもどうかと思ってるのう。」

八兵衛「するってえとご隠居は、あいさつができないこともその子どもの個性として認めていくべきだ、あいさつができない子がいい、そうお考えなんですか。」

ご隠居「いやいや、あいさつは大切じゃし、しっかりとしたあいさつは、人として生きていく上で、とても重要な資質、能力だと思う。社会人としても、あいさつができることは最低限のスキルじゃ。一方で、子どもたちはまだまだ未熟。だからこそ学校で集団生活を送り、その中で人としての礼儀やマナー、人間関係作りといったものを学んでおるんじゃ。我々大人は、あいさつの大切さや、人への心遣い、感謝といったことについて、わかってもらえることを信じて、気長に、何度も教えていくことが大切だと、最近しみじみ思うようになってのう。」

八兵衛「さすがご隠居。勉強になりました。」

あいさつは大切です。学校でも、子どもたち一人一人に目を向け、今後も指導を続けていきます。この年末年始は、親戚の方やお客様などとお会いする機会が多く、あいさつを学ぶいいチャンスです。ご家庭でもご指導をよろしくお願いいたします。

## 体育館工事について

年明けの1月5日より、本校体育館の屋根工事をを行います。現在ある屋根の上にもう一層の屋根をかぶせるという工事です。足場を組んだり、工事関係車両が入ったりすることなどから、次のような対応をとらせていただきます。

- ・登下校の際、東門を使用せず、西門から出入りします。
- ・北校舎東昇降口が使用できなくなるため、一時的に下駄箱を西昇降口へ移動します。

工事は2月中を予定しています。  
児童の安全を最優先に工事を行っていきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 冬休みは「こてさし」で

こうつう事故に  
気をつけよう

てつだいを  
たくさんしよう

さむさにまけず  
規則正しい生活をしよう

しゅくだいや勉強を  
しっかりやろう

すてきな冬休みをすごしてください

